

地区別新年会報告

◎地区新年会総括

活性化委員会の主催により、2回目の地区会を2020年2月に8地区で行いました。延べ95名(内初参加者24名)の方が参加し親交を深めました。地区会は会員の皆様が気軽に参加し、情報交換、親交を深めていただけるよう地区の特性に合わせて企画しております。東京秋工会の活性化に向けて、さらに努力し、活動して参る所存でございますので会員の皆様のさらなるご支援をよろしくお願い申し上げます。

◆記事 活性化委員会委員長/遠藤 久志(S43E)

◎東京23区地区

2月2日(日曜日)に浅草雷門横の雷門旅館7階「桜の間」にて午後0時30分から三平会長のご挨拶から始まりました。開催直前のバルコニーから見た浅草寺の仲見世街を真上から見下ろすことができ、珍しい角度からの景色を見ることが出来ました。参加者は11名でしたが、23区からの参加は6名で、他地区から5名のご参加を戴き何とか面目を保つことができました、お誘い文には奥様の同伴もと銘打ちましたが、残念ながら実現は出来ませんでした。これからの種々の催しに期待です。

◆記事 浅野 真人(S39E)



◎茨城地区

2月15日(土)17時~水戸駅前の「居酒屋もんどころ」で9名の出席でした(遠藤さんと私は地区外から)。地区長の小野寺さんが骨折の為欠席でしたが、少数ならではのたくさんの驚きの話題で盛り上がりました。①渡部信也(S47G)さんは、在学時に駅伝のスーパーアスリートで毎年応援に行っている。②齊藤正雄(S45M)さんは畠山昌裕(S41E)さんと親戚だった。③総会に2011年から連続出席の体操部だった塚本憲(S41A)さん、高橋錬一(S32E)さんは地元でゴルフの会長をしているシングルプレーヤー。④私と同じく橋本正明(S32E)さんは野球部の先輩で、スキーの名手小野寺良昭(S43Y)さんは同じ秋田市新屋町の出身でした。⑤卒業以来母校の行事に初めて出席しそれぞれゆかりのある3ヶ所(埼玉、23区、茨城)に出席された宇沼良幸(S45E)さんのコメント:「50年ぶりに多くの同窓生と会えて感激でした」。お一人お一人の経歴や人脈を聞けるのが地区会の大きな楽しみです。

◆記事 小野寺地区長の代筆:伊藤 幹夫(S46A)

